

令和 7 年 7 月 23 日

県土整備部道路課

## 「移動型の奥入瀬ミニ博物館」を青森駅東口ビルで開催 ～青森ねぶた祭期間中、奥入瀬の自然を気軽に体感～

現在工事中の「奥入瀬（青楓山）バイパス」の完成後、国道102号奥入瀬溪流区間では通年の車両規制を予定しており、「奥入瀬自然博物館」として人中心の静かな空間へ生まれ変わります。

こうした取組を広く知っていただくため、3月に東京で実施し好評を博した「移動型の奥入瀬ミニ博物館」を、青森ねぶた祭に合わせて青森で開催します。

期間は8月4日（月）～8日（金）の5日間、会場はJR青森駅ビル内の青森市民美術展示館です。映像や苔観察体験などを通じて、奥入瀬の自然の魅力を身近に感じられる内容です。

県民の皆様はもちろん、ねぶたを観に訪れる観光客の方々にも、奥入瀬の魅力と今後の取組を知っていただく絶好の機会です。ぜひ取材・報道へのご協力お願いいたします。

### 記

- 日時 令和7年8月4日（月） 13：00～17：00  
8月5日（火）～7日（木） 10：00～17：00  
8月8日（金） 10：00～13：00
- 場所 青森市民美術展示館（青森市柳川一丁目1-5 青森駅東口ビル4階）
- 入場 無料
- 主催 青森県県土整備部道路課（運営：NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会）
- 実績 令和6年度に青森空港、三沢空港、東京スカイツリータウン®で開催し、今回4回目。

| 報道機関用提供資料 |                            |
|-----------|----------------------------|
| 担当課       | 県土整備部道路課                   |
| 担当者       | 整備推進G 能登谷 武範               |
| 電話番号      | 直通：017-734-9651<br>内線：6830 |
| 報道監       | 県土整備部理事 米田 均               |



08/

04  
MON

08  
FRI



青森市民美術展示館  
JR青森駅東口ビル4階

いまだけ、ここだけ。青森市に奥入瀬がやってくる！

青森ねぶた祭期間中、

青森駅東口ビルで「奥入瀬の移動博物館」を開催





—立ちどまるから見えてくる—

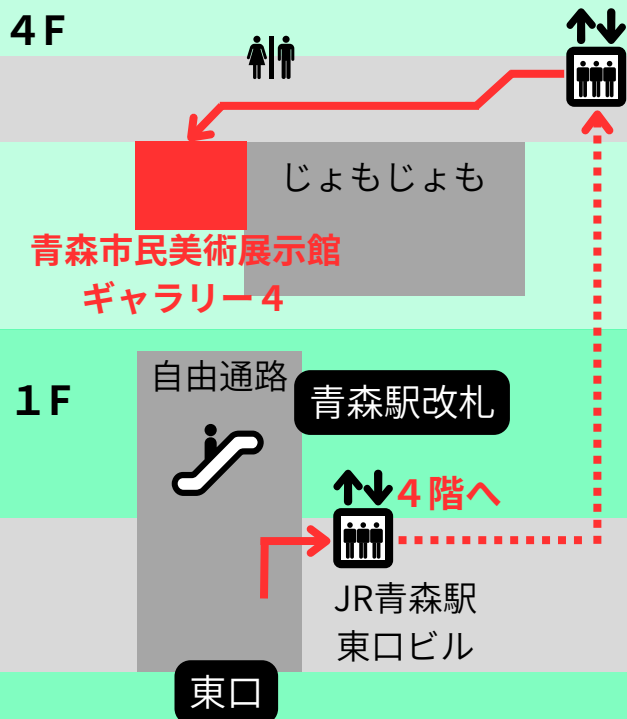
風光明媚な観光地として知られる奥入瀬。ただしその見どころは、単に美しい景観だけではありません。さまざまな植物や動物、菌類。岩や地層といった自然の構成物は、風景をただ足早に流し見していくだけでは決して気づくことのない、立ちどまるからこそ見えてくるもの。ごくゆるやかな勾配の歩道と、交通が規制された国道を通し、それらをミュージアム感覚で味わえる。それが奥入瀬の他に類のない魅力です。



奥入瀬の魅力を体感できる**移動**博物館開催中！

**とき** 8月4日（月）13:00～17:00  
5日（火）～7日（木）10:00～17:00  
8日（金）10:00～13:00

**場所** 青森市民美術展示館  
JR青森駅東口ビル4階  
(じょもじょも隣)



## 未来の奥入瀬溪流を体感

近い将来、奥入瀬（青楓山）バイパスが完成することで、交通が規制された「奥入瀬自然博物館」が日常となります。

2025年は「奥入瀬自然博物館」を

10/27  
MON

11/ 2  
SUN

の7日間、期間限定で体験できます。



## 顕微鏡で苔を覗く体験